

こんな年金では暮らしていけない！

「年金は下がる、税金・保険料は上がる！この年金では暮らしていけない！」山形県の皆さんから頂いた切実な「陳情はがき」を元に質問。



加藤厚労大臣の回答は『年金は老後の暮らしを支える大切な一部と考えている』と、年金では暮らしていけないと認めるとんでもないもの！

65歳までしっかり働いたら老後の心配のない国にしていきたいと思います。

新潟山形応援キャンペーン
個人利用を可能に

昨年6月の山形県沖地震の国の観光支援、1泊3千円の補助が「旅行会社の作ったツアーでしか利用出来ず、個人が直接、宿に申し込めるようにしてほしい」と観光庁に要望、実現！当初はあつみ温泉のみだったが、さらに要望、湯野浜・由良・湯田川温泉も個人利用が可能になりました。

山形県沖地震の被害に対しても
激甚と同じ補償を要望

昨年6月の山形県沖地震の被害に対しても、激甚災害に指定された台風による千葉県の被害と同じ補償をさかのぼって行うよう求め、被災者支援の拡充を要望しました。

サポカー補助金 公約実現

参議院選挙で訴えていたサポカーへの補助拡大が 2020 年度予算で実現！さらに、年齢要件の緩和や補助拡大を求めています。

連帯賠償責任なしの通知と
労働保険等の締め切り延期実現

社会保険労務士からの要望を受け、コロナで申請が殺到している『雇用調整助成金』申請、円滑化のため、社労士に課せられている『連帯賠償責任』は善意の仕事には適用しない旨の国の通知を実現。

さらに要望し、申請に集中出来るよう、仕事が重なる「労働保険」の締め切り8月31日まで延長と、「厚生年金や健康保険」も、webに限ってですが、7月31日までの締め切り延長が認められました。

保育・教育 子どもを守れ！格差をなくせ！

山形県の幼・保育・認定こども園等にアンケートを行い、その声を元に何回も要望・質問。待遇改善や人手不足の抜本的な対策を求め、あま

りにも古い「保育の基準」や使いにくい「処遇改善加算」の改善を要望。内閣府が加算に必要な研修をインター

ネットでもOKとするなど負担軽減が実現。地方と中央の教育格差解消や「子どもの貧困対策大綱を策定する」と言う衛藤少子化担当大臣の前向きな答弁もありました。



消毒用アルコールの基準緩和
60%も OK に

手に入らない消毒用アルコールについて、代替品として、70%よりさらに低い60%も認めるよう要望、認められました。さらに、増産のネックになっている消毒法の弾力的運用も約束されました。



セーフティネット適用・拡大

大沼の破産を受け「セーフティネット保証」の早期適用を要望。また、コロナ休業を強いられでも融資すら適用外だった業種へのセーフティネット保証適用拡大も実現しました。

文化・芸術への支援要請

山形交響楽団などの要望を受けて舞台やフリーランスも含むアーティストへの支援を要請。交付された助成金をキャンセル費用だけでなく、無観客演奏に加えて「練習の費用も返還を求めない」との一步進んだ答弁がありました。二次補正でもさらなる支援が実現しました。

歯科医療 パラジウム合金価格引き上げ

価格高騰で、治療すれば赤字になる「パラジウム」の3か月毎の短期間での価格改定が実現。歯科技工士等の待遇改善にも取り組みます。

芳賀みちやを支援する会
「芳賀みちや道優会」
入会のお願い

ご入会の方には、山形県内や国会での活動報告をお伝えする「はがみちやタイムズ」をお送りするほか、さまざまな情報や報告会、困む会等のご案内を差し上げます。
■ご入会申し込み方法 氏名・ふりがな・ご住所・生年月日を記載し、メールか FAX にてお送りください。
MAIL = office@hagamichiya.com FAX = 023-676-5116

山形県 参議院議員 芳賀道也	【山形事務所】 〒990-0825 山形県山形市城北町1丁目24-15 ダイヤ66城北 2F・A TEL023-676-5115 FAX023-676-5116	【国会事務所】 〒100-8962 東京都千代田区永田町2丁目1-1 参議院議員会館 917号室 TEL 03-6550-0917 FAX.03-6551-0917	
--------------------------	--	--	--

山形県の皆様へ

当選・参議院 初登院から一年
「なんとがさんなね！」の思いを
山形から国会へ届けました！

山形県
参議院議員

はがみちや 国政リポート

発行元：芳賀みちや道優会 ☎ 990-0825 山形県山形市城北町 1 丁目 24-15 ダイヤ 66 城北 2F・A ☎ TEL.023-676-5115 FAX.023-676-5116

ごあいさつ

参議院 初登院から、およそ一年、
野党でよかった！ だからこそ皆さんの声を届けられると感じる充実の日々！
「与党でなければ何も出来ない！」「野党は反対ばかりで、対案もない！」が、
全くの嘘である事を実感する毎日です。

初の本会議登壇とNHK生中継の初の予算委員会質問も経験、安倍総理を追及し、TV・新聞のニュースでも大きく取り上げられました。
国会では、合わせて17回の質問に立ち、県民の要望をぶつけました。

先日の厚生労働委員会では、「コロナ下の医療を守れ」と追及すると、与党の議員からも「よく質問してくれた」とお礼を言われ、びっくり。
質問の機会もあまりなく、執行部に反対できない与党議員の悲哀も実感。

また、新人議員ながら国会代表としてスペインで開かれた国連の環境会議「COP25」の世界国会議員会議に出席。その後、発生した新型コロナには、与・野党協力して命を守るための法案を次々と提出し、対案のなかった与党を慌てさせ、結果的に、野党の要求を取り入れた補正予算が成立しています。

今国会でも約9割の法案に賛成。しかも、ただ賛成したわけではありません。議論し、おかしい条文は削除・変更を求め、懸念がある項目には付帯決議を付けての賛成です。建設的に、与党も野党もなく、県民党として、ひたすらあなたの声を伝えていきます。

コロナに負けない！
「怒り」や「恐れ」ではなく「人の優しさ」を集めて
命とくらしを守り、一人ひとりを幸せにするために！
みんなで未来へ進んでいきましょう。

芳賀 道也

コロナ対策に全力！ 国民民主党 HP ワンストップ検索ページ
国の支援策はこちらをご覧ください⇒
<https://www.dpfp.or.jp/covid19/support>



- 政党 無所属
- 党派 「国民民主党・新緑風会」
国会対策委員会副委員長
災害対策副部門長
- 所属 厚生労働委員会・決算委員会
災害対策特別委員会
拉致問題に関する特別委員会



国会本会議場にて。
1年議員ながら、初の参議院本会議への登壇も経験



予算委員会で初めて質問に立ち、安倍総理を追及。
その模様は NHK で生中継され、ニュースでも話題に



国会を代表し、スペイン・マドリードでの「COP25」に
出席。山形が誇る環境への取り組みを世界に紹介

通常
国会

コロナ対策に全力 野党案 次々実現！

**予算委員会 初のNHK生中継
安倍総理に「10万円給付」を
提案し、5月に実現！**

3月23日には参議院予算委員会
で初めて質問。安倍総理に新型コ
ロナウイルス対策
があまりに遅く、
他の主要国と比べ
て財政規模4300
億円と極めて小規
模であることを質



しました。「2・3月と無収入、こ
うえ借金しろというのか」という
山形県の観光業の方の声を紹介、融
資ではなく給付を早急に行うよう求
めました。この時いち早く安倍総理
に野党として提案した「一人あたり
10万円給付」が、結局4月30日
成立の補正予算に盛り込まれ(5月
から順次)実施されました。その後、
雇用調整助成金(休業補償への助成)
の一日の最高額も1万5千円に引き
上げられ、さらに特例として中小企



業で休業補償を受けられていない従
業員は個人で直接請求出来るよう
になりました。

安倍総理に家賃補助、一人親家庭・学生支援求める

**初の本会議登壇！
当選1回生ながら活躍の場を
いただきました**

5月15日参議院本会議に初登壇。
国民年金法改正案の質疑の際、安倍
首相に「不要不急の年金法案よりも、
新型コロナウイルス感染症の経済対
策として、テナント家賃肩代わり法
案や、アルバイトがなくなり生活に
困る学生の支援法案、1人親世帯な

ど児童扶養手当を受けている家庭の
支援法案を優先すべき」と提案。安
倍総理の答弁は「審議日程は国会で
お決めになるもの」と非常にそっけ
なかったのですが、この後、児童扶
養手当上乗せや、学生支援、テナン
ト家賃補助についても補正予算で
次々成立しました。

あまりにも遅い政府のコロナ対策
に、引き続き必要な支援を求めてい
きます。

国際会議「COP25」にて山形の取り組みを報告

昨年12月、日本の国会を代表し
てスペイン・マドリードで開催の
「COP25」(国連気候変動枠組条約
第25回締約国会議)に出席。スベ



COP25 国会議員会議風景(スペイン/国会)
日本国会代表の自民党・豊田俊郎議員と

イン下院議会の会場にて「置賜自給
圏構想」など山形県が世界に誇る取
り組みを紹介しました。

「農業が盛んな私の地元山形県の
置賜自給圏構想では、食料エネル
ギーの地域内循環の取り組みを行っ
ており、バイオマス・太陽光など再
生可能な電力を供給する新しい電力
会社の取り組みも始まっている。

市民が始めた地域循環共生は、
SDG s 持続可能な社会の実現の大き
な役割を果たしていくと考える」と
述べると、議長の米コロンビア大学

のジェフリー・サックス教授は、「日
本は市民のレベルの高い素晴らしい
国であり、優れた環境技術を有し、
日本の取り組みは世界中の都市の
モデルになることが出来る」と賞
賛してくれました。



米コロンビア大学 ジェフリー・サックス教授 (IPU 撮影)

舟山やすえ議員からのメッセージ



芳賀さん！これからも一緒に頑張りましょう！

昨年7月の選挙で皆さんに参議院議員に押し上げて頂いて以来、芳賀さんは厚生労働委員会や決算委員会などで、山形県内の声を活かした質問や要望を重ねて、大活躍中です。アナウンサーだけあって「声も通り、的確な質問だ」と与野党から評判です。

また、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた地元・山形県の農産品や食品などを、芳賀さんは熱心に応援しています。

現在、私は会派の国会対策委員長を務めていますが、芳賀さんにも国対副委員長として、様々な調整や予算委員会の応援など国対活動をサポートしてもらっています。

新型コロナウイルスの次の感染の対策も含めて、山形県と日本のために、これからも芳賀さんと「二人三脚」で活動していきます！

びっくり！要望に江藤大臣即答「応えるよう頑張る」

**山形のハウス農家の声が届いた！
高収益作物次期作の大幅な支援拡大を実現
農家を対象とした「経営継続補助金」も！**

初めての経験で、びっくり！ 5月18日決算委員会での質問、江藤農林水産大臣が、開口一番、いきなり『要望に応えるように頑張る！』と、うれしい答弁。

コロナで大幅な減収になった花農家や加温さくらんぼ農家の次期作支援金が「ハウス農家も路地の畑と同じ10aあたり5万円プラスαでは、続けられない！」という

山形のハウス農家の声が政府に届きました。実際に、[施設花卉(かき)農家:10aあたり80万円]、[施設果樹農家:10aあたり25万円]と大幅な上乗せが実現!!

また、これまで農業分野にはなかった「持続化補助金」に当たる「経営継続補助金」も用意され、ハウス農家だけでなく、「持続化給付金」と別枠で最大150万円が補助される制度も新設されました。



コロナ下の地域医療を守れ！ (公立・公的病院の再編構想の見直し)

厚生労働委員会では11月19日を皮切りに、地方の公立・公的病院を一方的に減らす地域医療構想の見直しを求め続けています。加藤厚労大臣の答弁も「地域医療構想ではコロナのような感染症蔓延は想定していなかった」とまでは認めるようになり、事実上見直しは確実です。

第二波以降の地域の医療を守るためにも、コロナの影響を受けている身

国立大学法人山形大学医学部附属病院	
公立学校共済組合東北中央病院	
山形市立病院済生館	
天童市民病院	
朝日町立病院	
山形県立河北病院	
寒河江市立病院	
山形県立中央病院	
北村山公立病院	
社会福祉法人恩賜財団済生会 山形済生病院	
山形県立新庄病院	
町立真室川病院	
米沢市立病院	
公立置賜総合病院	
公立高島病院	
酒田市立八幡病院(すでに再編)	
鶴岡市立荘内病院	
日本海総合病院	

近な医院から大きな病院まで融資ではなく直接の支援や、前年同月の収入を保証する「概算払い」実現も求めています。

日本海イカ釣り漁を守れ！ (日本海大和堆(やまとたい)イカ釣り漁)

5月18日決算委員会、赤羽国交大臣と江藤農水大臣に日本海イカ釣り漁の危機、大和堆周辺の漁場で北朝鮮・中国イカ釣り漁船が不法操業している問題を質問。退去命令や放水だけでなく、もう一段強い実効性のある対策を求めました。



山形市の福祉関係者から贈られた「透明マスク」を付けて質問に立つ